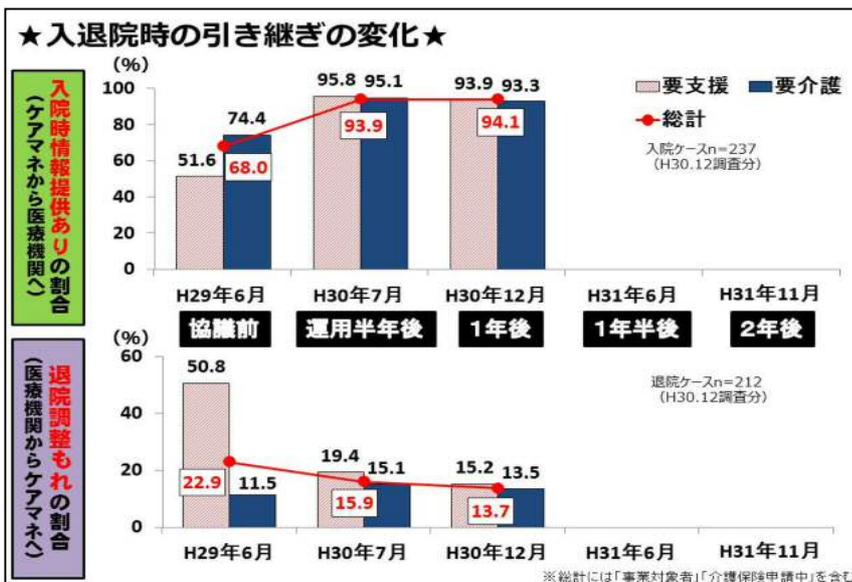


退院調整ルール運用開始後 第2回メンテナンス協議の開催結果について

*平成30年4月に運用開始した「南薩保健医療圏域退院調整ルール」の運用状況を点検し、改善点を検討するため、メンテナンス協議の2回目を開催しました。

	第2回介護支援専門員による協議		第2回医療・介護合同会議
	南薩西部3市	指宿市	
日時	H31.2.20(水)14時～16時	H31.2.22(金)14時～16時	H31.3.6(水)14時～16時
場所	南九州市市民交流センター ひまわり館	山川文化ホール	南九州市市民交流センター ひまわり館
参加者	47名 (南薩西部3市内の居宅介護支援事業所, 小規模多機能型居宅介護の各事業所代表者1名)	19名 (南薩西部3市内の居宅介護支援事業所, 小規模多機能型居宅介護の各事業所代表者1名)	56名 ・南薩圏域内各医療機関の代表者1名 ・介護支援専門員代表者7名
内容	(1)退院調整ルール運用後の手応え (2)あともう少しの調整不足を改善するために		(1)退院調整ルール運用後の手応え (2)あともう少しの調整不足を改善するために (3)来年度以降の協議の場について

1. 入退院時の引き継ぎ状況は良好で、ルールが定着してきていることを共有しました！



★アンケート回収率が100%でした！

◎入院時 (ケアマネ→医療機関)の引き継ぎ率は **9割以上をキープ** していました。

◎退院前 (医療機関→ケアマネ)の繋ぎ漏れ率は さらに **2.2%** 下がりました。

2. 退院調整ルールが浸透してきており、こんな手応えが出ています！

介護側の意見	医療側の意見
<ul style="list-style-type: none"> ● お互い早めのやりとりができるようになってきた ● シートをたたき台に、直接やりとりをすることで情報交換を深めることができた ● リハの評価等途中経過のカンファにも呼ばれる等カンファに声をかけてもらえることが増えた ● シートの特記事項を活用したことで、リハ職や栄養士からも連絡があり、多職種連携が増えた ● 本人や家族、医療機関スタッフとの関係性が以前より深まってきたと感じる 	<ul style="list-style-type: none"> ● ルールを活用した退院支援を始めてから再入院が激減した ● ケアマネの対応が早い、シートの活用により、もれなく情報が入ることで患者の受入がしやすい ● カンファの開催やシートの準備等、管理職以外の職員も自主的に動けるようになってきた (職員の意識の向上を感じる) ● 連絡もれを減らす工夫により院内連携も強化された ● 医療機関同士のやりとりも増えてきた

3. あともう少しの調整不足を改善するための対策について、意見交換しました！

介護側の意見	医療側の意見
<ul style="list-style-type: none"> ◆定期的に足を運ぶ等、ケアマネ側から積極的に働きかけるようにする ◆退院の目途が決まったら、とにかく一報ほしい（シートの提供は後からでも良いので） ◆病状変化時に、ケアマネにも連絡がほしい ◆退院前訪問の際は、ケアマネにも声をかけてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ◆入院が長期になった場合でも、連携が途切れないうち途中経過のやりとりもする ◆突然のケアマネ来院は慌てるので、一言連絡がほしい ◆担当が日替わりすることで連絡もれ等が生じるので、チェックリストの活用や院内研修による周知徹底を図りたい



*連絡もれを防ぐ工夫として「チェックリスト」を作成しているとの紹介があり、早速、自分の医療機関でも活用してみたいとの意見もありました。

連絡チェックリスト

	日付	看護師長	外来	家族	ケアマネ	訪問看護
入院	3/6	鈴木	佐藤	鈴木	高橋	高橋
退院予定日						
退院日						

4. 事業参加医療機関は45か所です（未参加は残り4か所）

事業参加医療機関は、平成31年3月末現在 **45か所** です。

【枕崎市】

ウエルフェア九州病院、尾辻病院、小原病院、久木田整形外科病院、サザン・リージョン病院、立神リハビリテーション温泉病院、枕崎市立病院

【指宿市】*市内全医療機関が参加

今林整形外科病院、赤崎病院、伊藤記念病院、指宿浩然会病院、指宿さがら病院、指宿竹元病院、指宿医療センター、西田病院、宮園病院、山川病院、生駒外科医院、指宿脳神経外科、上村内科クリニック、開聞クリニック、木之下クリニック、橋口医院、肥後内科クリニック

【南さつま市】

阿多病院、有馬病院、加世田病院、県立薩南病院、真愛病院、南さつま市立坊津病院、南さつま中央病院、アルテンハイムリハビリテーションクリニック本町、小山クリニック、徳久整形外科、友松内科クリニック、宮内クリニック、唐仁原内科クリニック

【南九州市】

川辺生協病院、菊野病院、こだま病院、中村温泉病院、南薩ケアほすびたる、南九州さくら病院、笹川医院、青木医院



5. これからも、メンテナンス協議を続けていきましょう！



- 3/6(水)の医療・介護合同会議において、急遽「来年度以降の協議のあり方」についても意見交換したところ、
 - ・各市開催があっても良い。複数で参加できる。
 - ・他市の状況も知りたいので現状維持が良い。
 - ・合同会議は1回/年にして、それ以外にシートの見直しやルールで対応できない事例の検討会等をしたい等、様々な御意見がありました。
- *これらの意見も参考にしながら、ルールの運営を効率良くかつ効果的に確認・協議していくために、メンテナンス協議をどのように開催していくのが良いのか、今後検討していく予定です。

新年度は、職員の入れ替わりがあります。「退院調整ルール」の周知を図り、みんなでルールを活用していきましょう！